

AIEA Let's Join Hands

レッツ・ジョイン・ハンズ



羽島市国際交流協会ニュース第40号 2008年 6月発行



活動報告

国際料理教室 1月20日(日)

1月20日(日)羽島市文化センターにおいて、講師にスリランカ出身のエランガ・ティラカラタネさんをお招きし、大人15人、子ども8人が参加し、国際料理教室を行いました。



参加者の声 (T・I)

国際料理教室の先生は、エランガさんで、日本語が非常に堪能です。料理の作り方は、最初に材料の切り方等の模範を示してくださり、その後参加者が行うという形で行いました。

メニューは、サフランライス・チキンカレー・豆カレー・ワディ・デザートでした。サフランライスに、チキンカレーと豆カレーをかけて食べました。本場のカレー味で、とてもスパイスが効いておいしかったです。子どもさんの参加があったため、日本人向けのカレーも作っていただけました。

ワディーの作り方は、豆をつぶし、塩・スパイス・片栗粉をまぜ、それに肉を入れてよく混ぜます。それを小さなハンバーグのような形にして揚げます。お酒のおつまみに最高だと思いました。

料理教室終了後、スリランカの民族衣装サリーの試着があり、女性の方は大変喜んで試着され、写真も撮って楽しめました。



サフランライス・豆カレー・チキンカレー・ワディ・デザート



サリーを着て、参加者で記念撮影



講師のエランガ・ティラカラタネさん

ワイン・セミナー 1月26日(土)

市内ホテル、フォロ・ロマーノ内レストラン「チェリーガーデン」において、広瀬恭子さんに講師をお願いし、毎年恒例の「ワイン・セミナー」を開催しました。



参加者の声 (K・I)

講師の広瀬さんには、昨年も講師をしていただき、今年もドイツ・フランス・イタリア等のワインについて大変詳しく説明してくださいました。

ワインの味わい方では、色を鑑賞し、匂いを利き、濃さを見た後、舌で少し転がすように味をみて飲んでみて、喉通りがどうか、味はどうか等出席者と話し合いました。今年、今までより少し豪華に食事をいただきながらのセミナーで大変良かったと思いました。

ワインは冷やして呑みます。ワインが手で温かくなならないように、グラスの長い足を持って、匂いを利きながら、呑みます。私は、格好良くワイングラスを包み込むように持ち、呑むものだと思っていました。皆さんもそのように思われていたようです。

最後に講師の先生とジャンケンをして、5人の勝った人がセミナーで飲み残ったワイン5本を好きな順に頂きました。

とても有意義な楽しいひとときだったと思いました。このような企画を立て頂きお礼を申し上げます。

～セミナーで紹介したワイン～

- ◎コルドンマム・ルージュ・ブリュット
- ◎シャブリ プルミエクリュ ヴォグロ ジルベールピク家
- ◎クスダ カベルネソヴィニヨン
- ◎エルデナー・トロプヒュン リースリング アウスレーゼ

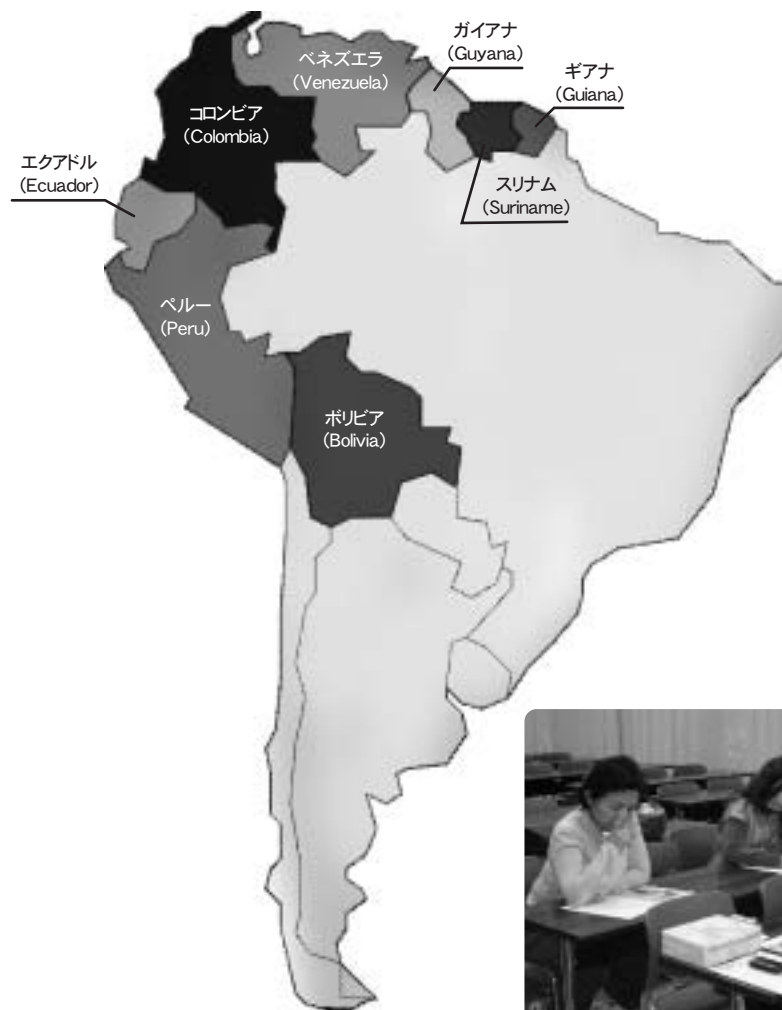


世界のカーニバル ～サンバを踊ろう～ 2月14日(木)

2月14日(木)に竹鼻南コミュニティセンターでブラジルのカーニバルを始め、様々な国のカーニバルを紹介する「世界のカーニバル」を開催しました。リオデジャネイロ出身の市国際交流員ヴィトルさんが故郷を代表するリオのカーニバルについての話をしたり、リオのサンバパレードのDVDを見ながら、パレードについて説明をしました。そして、参加者からの質問に答え、意見交換をしました。最後にサンバのCDをかけて、簡単なステップを練習した後、皆でサンバのリズムに合わせて、楽しく踊りました。



南米セミナー② 3月8日(土)



3月8日(土)、市立図書館において、市国際交流員ヴィトルさんを講師とし、南米の国を紹介する「南米セミナー②」を開催しました。昨年9月の「南米セミナー①」の続きとして、今回紹介された国はボリビア、ペルー、エクアドル、コロンビア、ベネズエラ、ガイアナ、スリナムとフランス領ギアナでした。

南米は日本から見ると、地球の裏側に位置しているため、直行便はありません。北アメリカや中東、ヨーロッパなどの経由で乗り換えなければなりません。行くために少なくとも24時間かかりますが、それでも行く価値があるところが盛りだくさんあります。

ボリビアにある世界最大の塩湖ウユニ、ペルーにあるインカ帝国の首都であったクスコ、神秘的なマチュピチュなど、地理、歴史、いろいろな話をしながら、参加者と楽しい交流ができました。



異文化交流会 4月29日(火)

日本文化体験を目的としたイギリスからの訪日ツアーの方々を「ぎふ善意通訳ガイドネットワーク」が受け入れられ、羽島市内でも5人のイギリス人の方がホームステイされました。

ホームステイ期間中の4月29日(火)に、羽島市国際交流協会の事業の一環として異文化交流会を開催しました。「竹鼻別院のふじまつり(4月25日～5月5日)」で開催されている美濃竹鼻ふれあいラリーに参加していただき、竹鼻別院では、ふじを鑑賞しながら抹茶をいただきました。

そして、イギリス人の方々には、羽島市ならではの「みそぎだんご」に関心を持たれおいしそうに食べていました。

また、羽島市歴史民俗資料館・映画資料館では、市内に残された歴史的な遺産や文化に触れ、全国的にも珍しい映画資料館ということでノスタルジックなポスターなども見ていただくなどして交流を図りました。

また、文化センターで行った昼食&懇親会では、本場の英語を体験しながら交流を図りたいということで、羽島市英会話サークル(H.E.C)の有志の皆さんも駆けつけていただき、楽しい交流会となりました。





竹鼻別院 ふじの下で



佐吉仏前にて 羽島市の法被を着て



交流会の様子



「羽島市歴史民俗資料館・映画資料館」にて



英会話サークル(H.E.C)やボランティアの方々との交流会



千代菊前にて

平成20年度 総会 5月12日(月)

5月12日(月)、羽島市中央公民館201会議室において、平成20年度総会を開催しました。

平成19年度事業報告及び決算報告を行い、平成20年度事業計画、歳入歳出決算及び羽島市国際交流協会規約の一部改正が承認されました。これにともない、来年度(平成21年度)から一般会員会費が3,000円から2,000円に、学生会員会費が2,000円から1,000円に変更させていただき、より多くの方に協会へ加入していただけるようにしました。また、会員証兼図書カードをお渡ししていましたが、来年度から図書カードの配布は行いませんのでご了承願います。

総会終了後には、国際交流員のヴィトルさんによる平成19年度国際交流員活動報告会が行われ、国際交流協会事業の活動や、保育園や小学校への学校訪問などの写真等がスライドで上映されました。

平成20年度は、昨年度も好評であった「初級ポルトガル語講座」「英会話体験講座」「国際交流サロン」「クリスマスパーティ&ワインセミナー」などに加え、中国語講座、日本語学習支援活動などの新規事業を計画しています。



総会あいさつをする川島会長



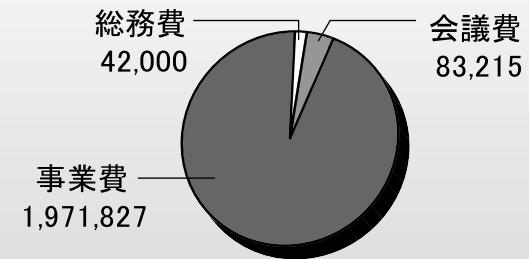
市国際交流員のヴィトルさんによる活動報告会

◆ 平成20年度事業計画

| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
|-------------------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|
| 理事会 | | | | | | | | | | | | |
| 総会 | | | | | | | | | | | | |
| 異文化交流会 | | | | | | | | | | | | |
| 中国語講座 | | | | | | | | | | | | |
| 日本語支援ボランティア入門研修 | | | | | | | | | | | | |
| 初級ポルトガル語講座 | | | | | | | | | | | | |
| ホームステイ受入 | | | | | | | | | | | | |
| 日本語学習支援活動 | | | | | | | | | | | | |
| サマーフェスティバル参加 | | | | | | | | | | | | |
| 英会話体験講座 | | | | | | | | | | | | |
| 岐阜看護大学学園祭 | | | | | | | | | | | | |
| 国際交流のつどい | | | | | | | | | | | | |
| 交流会 | | | | | | | | | | | | |
| 国際交流サロン | | | | | | | | | | | | |
| クリスマスパーティ&ワインセミナー | | | | | | | | | | | | |
| 機関紙発行 | | | | | | | | | | | | |
| 書き損じハガキ回収 | | | | | | | | | | | | |
| ホームページの更新 | | | | | | | | | | | | |

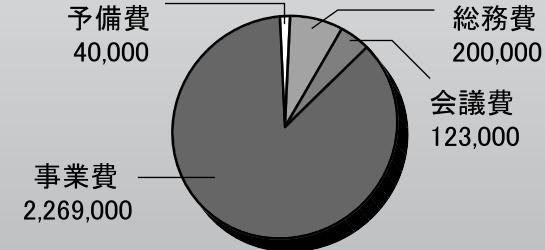
平成19年度 歳出決算

総額 2,097,042 円



平成20年度 歳出予算

総額 2,632,000 円



国際交流員見て歩き 40

待望のインドへの旅

市国際交流員 ヴィトル・ド・ナシメント・パコバイーバ

皆さん、インドって興味深い国ですね。

僕は語学に興味があって、大学で日本語とポルトガル語を専攻しましたが、その講座の中には日本語とポルトガル語だけではなく、言語学や文学など様々な科目がありました。その際、言語学の授業で聞いて驚いたのは、インドのいくつかの言葉はラテン語やギリシャ語などのヨーロッパのいくつかの言葉と多くの共通点があり、元々は同じ言葉から来たということです。

この説は多くの証拠から世界中の言語学者に認められているということで、とても興味深く思い、インドの昔の言葉である梵語（サンスクリット語）の授業に参加することにしました。おそらくこのことがインドへの興味が沸いたきっかけでした。日本とインドを訪問するのが本当に僕の夢でした。

日本語や他の勉強で忙しくなり、梵語の学習を6ヶ月間でやめました。短期間でしたが、そのおかげでヒンディー語やネパール語、現代の言葉でも使われているデーヴァナーガリー文字を読めるようになりました。

インドの宗教、神話、建築、歴史などについていろいろと調べたり、読んだりしていくにつれて、より興味深いものとなり、いつかはインドに行ってみたいなあとずっと思っていました。建国508年のブラジルから来た僕にとっては、日本や韓国、中国、つまり長い歴史を持つ国はとても魅力的です。インドの歴史もとても長く、インドの文化が他の国にも様々な面で影響を与えてきました。その中で、一番影響を与えたのはもしかしたら宗教かもしれないですね。中国や韓国を通して日本に伝わってきた仏教の発祥の地がインドです。

しかし、インドは仏教だけではなく、ヒンズー教、ジャイナ教やシーク教、この4つの大きい宗教の発祥の地でもあります。その他、イスラム教、キリスト教、ゾロアスター教、ユダヤ教などの人もたくさんいます。また、インドは宗教や言語が様々で、多民族、多文化国家です。

そして今年の3月に、初めて憧れのインドに行ってきました。香港経由の便で（直行便より安い）デリーに2泊した後、タール砂漠が広がるラージャスターン州に向かいました。日本に帰る前に、有名なタージ・マハルにも行きましたが、砂漠の町にそそり立つ城塞や彫刻を持つ寺院群があるカジュラーホーというまちが、より印象的でした。

そして、3月24日に祝うホーリーというお祭りに参加したのも楽しかったです。その日は祝日なので、殆どの人が休みです。そして、色々な色の粉をお互いに投げ合って、家族や友達、近所の人と楽しむ有名なお祭りです。

もちろん、海外旅行というのは、楽しいことだけではなく、トラブルや危険もあるかもしれません。自分の国を出発する前に、経験のある人の話を聞いて、ガイドブックや情報をたくさん読めば、何とかなるでしょう。

そして、治安情報だけではなく、その国の文化や習慣を知れば知るほどもっと楽しく過ごせる可能性が増えると思います。

ヒンディー語のひとこと

| | |
|-------------|------------------|
| こんにちは・こんばんは | ナマステー |
| ありがとう | シューキリヤ / ダンニャヴァー |



Food Cart / 屋台



Elephant on the street / 道で象



Colorful people, Holi Festival
カラフルな人たち、ホーリーまつり



Mehrangarh Fort, Jodhpur
メヘランガル砦、ジョドプール

The long awaited trip to India

Isn't India a very interesting country?

I'm very interested in languages. That's why I chose to major in "Letters - Japanese / Portuguese" at college. I had classes in many disciplines besides Japanese and Portuguese, such as Linguistics and Literature. At that time, I heard something at the Linguistics class that really surprised me: some languages in India share many characteristics with some European languages such as Latin and Greek. And more: they all came from the same language.

This theory is confirmed by much evidence and recognized by linguistics from all over the world. I found it so interesting that I decided to join a Sanskrit class (Sanskrit is a very old language of India). That was maybe the start of my interest in India.

I became busy with Japanese and other studies and had to stop learning Sanskrit after 6 months. It was a very short time, but it gave me the ability to read the devanagari writing system, still used nowadays by languages such as Hindi and Nepalese.

I kept reading about Indian mythology, religions, architecture, history, etc... I became very interested and was thinking all the time about visiting India. For someone like me, coming from Brazil, a country with only 508 years of history, countries like Japan, Korea, China - countries with a long history - are just fascinating. Indian history is also really long, and India's culture has influenced other countries in many ways. The most notable one is perhaps religion. Buddhism, a main religion in Japan, introduced by China and Korea, has its origins in India.

However, India is the cradle not only of Buddhism, but also of three other Major religions: Hinduism, Jainism and Sikhism. Of course you can find also Muslims, Christians, Zoroastrians, Jewish, amongst others. India is a multicultural country with many religions, many languages and many cultures.

I went to India for the first time this year in March. I took a flight via Hong Kong (it's cheaper than going straight there), spent two nights in Delhi and then went to Rajasthan state, where you can find the Thar desert. Before coming back to Japan, I also went to Agra, the city where the famous Taj Mahal is located. But for me, the most impressive places were the forts rising in the desert towns and the sculptures at the group of temples in Kajoraho.

Also, taking part at the famous Holi Festival celebrations on March 24th was fun. This is a national holiday, so most of people don't need to work at this time. Instead, they celebrate with their friends and relatives throwing colorful sands at each other.

Of course, traveling abroad brings you not only fun times, but may also bring you trouble and danger. Listening to experienced people, reading a lot of information and guide books might help avoid misfortunes. One should read not only about safety precaution, but also about the country's culture and customs. That will certainly increase your chances a having a good time!

Greetins in Hindi

| | |
|-----------|-------------------------|
| Hello | Namastey! |
| Thank you | Shukriya! / Dhanyavaad! |

協会イベント情報

初級ポルトガル語講座

昨年度好評だったポルトガル語講座を今年度も開催します。
この講座を通じて、日本滞在のブラジル人と交流を深めませんか。

- ◎日 時：平成20年 6月26日(木)・7月3日(木)・10日(木)・17日(木)・24日(木)・31日(木)・8月7日(木)
午後7時～8時半
- ◎場 所：羽島市中央公民館306小会議室
(羽島市竹鼻町丸の内6-7 羽島市文化センター 3F)
- ◎定 員：15名
- ◎内 容：簡単な日常会話を学ぶ
- ◎参加費：会員 1,000円、非会員 2,000円
- ◎対 象：ポルトガル語に興味・関心のある人、
これからポルトガルを学びたい人
- ◎講 師：市国際交流員 ヴィトル・ド・
ナシメント・パコバイーバさん



書き損じハガキ

みなさんのご協力をいただき、平成19年度は56,410円を日本ユネスコ協会連盟に寄付することができました。ありがとうございました。

今年度も引き続き、書き損じハガキの回収をしてまいりますので、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

日本ユネスコ協会の
「世界寺子屋運動」とは

世界中すべての人が読み書きや計算を学べるように、教育の機会を支援する運動です。

あなたの一枚の書き損じハガキが、ネパールでは鉛筆7本に、アフガニスタンではノート1冊とボールペン2本に生まれ変わり、インドの寺子屋では年間6,000円でひとりの子どもの教育を受けることができます。

書き間違いや古いなどといった理由で投函されていない未使用のハガキが、ご家庭に眠っていませんか？消印のない官製ハガキであれば、どんなものでもかまいません。使わなかった古い年賀ハガキや、くじ付きハガキ、往復ハガキ等も、支援に役立てることができます。

市役所受付と図書館1階に設置してある回収箱までお持ちください。

お知らせ掲示板

「日本語ボランティア」募集

日本語がわからなくて困っている外国人市民の方に、日本語を教えてみませんか？

今年度、羽島市国際交流協会では、外国人市民の方のための日本語教室を開講する予定です。

ボランティアで日本語を教える「日本語ボランティア」を募集しています。

ボランティアですので、専門的な知識や資格は必要ありません。

ぜひ参加してみませんか？

※各事業の詳細について等、お問合せはお気軽に事務局へお尋ねください。

英会話サークル

協会では、現在、二つの英会話サークルが活動しています。

【英会話サークルH.E.C】

- ・ 現会員数：15名
- ・ 活 動 日：第2・第4水曜日 19:00～20:30
- ・ 活動場所：羽島市中央公民館
- ・ 会 費：年間2,500円（非会員5,000円）

【異文化サークル】

- ・ 現会員数：10名
- ・ 活 動 日：第1・第3火曜日 10:00～11:30
- ・ 活動場所：正木コミュニティセンター
- ・ 会 費：月2,000円
- ・ 講 師：エランガ・ティラカラタネさん

◆ みなさまからの情報をお待ちしております。

個人やサークルなどでの国際交流活動について、海外旅行等での異文化体験、イベント案内など、国際交流協会会員のみなさまにお知らせしたい情報がございましたら、事務局へお知らせください。

羽島市国際交流協会

事務局：羽島市竹鼻町55番地 羽島市役所総合政策課内

TEL：058-392-1111（内線2345） FAX：058-394-0025 E-mail：seisaku@city.hashima.lg.jp

協会ホームページもご覧ください <http://www.city.hashima.lg.jp/hiea/>